



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員総数……………855人

医師……………169人

コメディカル……………686人

【管理栄養士紹介登録数 48人】

平成23年5月20日現在

《目次》

- ◆「被災地石巻を訪れて」 藤井 仁美先生……………Page 1
- ◆研究会等の実施報告……………Page 2-3
- ◆研究会他のお知らせ……………Page 3-4

「被災地石巻を訪れて」

当研究会評議員

多摩センタークリニックみらい 副院長 藤井 仁美

当院では4/3から4/14まで石巻医療支援に行ってきました。東京都医師会DMATとして、多摩市医師会会員2人、当院で研修中2人を含む医師6人、看護師2人、お隣ウラン薬局薬剤師3人ののべ11名、3チームで参加です。道路に乗り上げた漁船の写真で有名になった現場です。立派な市立病院も車が1F部分に突っ込んでいる無残な姿で、近辺は「大空襲で焦土と化した東京」はこんなかと思われる、津波に舐めつくされた瓦礫と火災の跡です。山の手に引越して無事だった石巻日赤病院が全国からの医療支援の拠点としてTVでも取り上げられました。私たちもその傘下で、東京医師会チームが代々守る拠点避難所の湊(みなと)小学校に配置されました。震災から1ヶ月経過でしたが、校庭の泥はよけられ電気が復旧したものの、まだプールの中に車が入り、自衛隊の給水車が活躍していました。打ちよせたヘドロと尿尿の匂いと埃の中で、小学校の教室床に蒲団が敷かれ、人々が寄り添っていました。

現地での診療は流行りの気管支炎以外多くは慢性疾患でしたが、年齢も高いせいか、多剤併用の立派な(!)高血圧の多さは「さすが東北」でした。内服薬の種類がなかったり、ジェネリックに変更になったりで多くの高齢者が混乱していました。また環境その他のストレスによる体調変化、多くの医師の短期間での継投の中で、いかに処方するかという臨床決断がなかなか難しいのです。薬剤師同伴だったので、その場で「一包化」したり、「お薬手帳」で情報共有など大変活躍してもらいました。

当院の独自性を出そうと張り切ってインスリンを持って行ったものですが、待っていると「糖尿病」患者さんはあまり来ません。仕事や家の処理など非常時の対応に追われて昼間は避難所から出かけている人も多いのです。また高齢の患者さんが「血糖を測って」などとやって来て血糖が300mg/dlだったとして、その場でSU剤を増やすか、αGIを重ねるか?といった対応はまた悩みの種です。「昨日血糖が高かったから今日はパン1枚だけ食べた」とやって来たりします。配給される朝食はおにぎりとパンだけだったりするわけです。副食も何も選択の余地もありません。階段を下りるのもままならず自衛隊の仮設風呂に行けない、一日教室のストーブの前で過ごす人たちもいます。

一刻も早く教室生活から逃れられ、生活が安定することを、診療所などの診療システム(HbA1c測定も!)が復活することを祈っています。そもそも震災前から存在していた地域格差=高齢化と支える医療の貧弱さがさらに露呈する結果になっているようですが、日常の地域医療を支える営みに今後も参加することが出来たら、それこそ私たちの出番なのではないかと考えています。



研究会等の実施報告

第11回 西東京糖尿病療養指導士認定

「第11回西東京糖尿病療養指導士・認定式」は4月7日（木）立川市女性総合センターアームにて実施予定でしたが、震災の影響により会場の貸与を休止された為、残念ながら中止とさせていただきます。楽しみにしておられた認定者の皆様には心よりお詫び申し上げます。そして、認定者の皆様の医療現場でのさらなるご活躍を期待しております。

今回、晴れて合格された方より、これから西東京療養指導士認定を目指される方々への励みとなるような経験談をお寄せいただきましたので、次に紹介させていただきます。



養成講座受講・認定合格者の声

東京西徳州会病院 看護師 檜垣 美幸

私は現在、総合病院の外来看護師として働いています。5歳と7歳の2児の母でもあります。CDEを目指すきっかけは、院内の講演会で西東京CDE認定制度を知った事と、糖尿病教室を担当させていただく機会もあり、より専門的な知識を学びたいと思った事にありました。当初は仕事、子育てをしながらの講習参加や試験勉強に不安もありました。講習では疾患の知識だけでなく、CDEとしての心構えや、患者との関わりにおいて、感動するお話を聞かせて頂きました。大変貴重な時間となりました。勉強時間は子供達を寝かせてからの夜。限られた時間だったので、講習終了後すぐ復習するようにしました。試験前は問題集とガイドブックを照らし合わせての勉強、小論文は症例報告を参考に、自分ならどんな関わりができるか、患者中心で考えられるよう意識して練習しました。それでも本番では思うような記述ができず、結果が出るまでは不安でした。合格通知を頂いた時は本当に嬉しかったです。仕事、家庭、勉強と忙しい毎日でしたが、終わってみれば充実した日々だったと思えます。現在の業務において、患者の療養サポートに関わる機会はまだまだ少なく、私自身もどかしさを感じています。これから私にできる事は何かを見つけ、知識と経験を積み上げていきたいと思っています。最後になりましたが、認定に携わって頂いた研究会スタッフの皆様に心より御礼申し上げます。

平成22年度受講・試験合格状況

養成講座受講者数	158名
----------	------

認定試験（昨年度受験できなかった受験者を含む）

実施日	2月20日	合格者数	99名
受験者数	129名	合格率	76.7%

認定者職種	人数	%
看護師・准看護師	38	38.4
管理栄養士・栄養士	25	25.2
薬剤師	20	20.2
その他	16	16.2
合計	99	100.0

第16回 西東京糖尿病療養指導・臨床検査研究会

(旧名称：西東京糖尿病療養指導を考える臨床検査技師の会)

平成22年度より
間接事業に加わ
りました！

平成23年4月21日(木) 国分寺労政会館にて開催されました。

当研究会評議員 公立昭和病院 櫻井 勉



平成23年4月21日国分寺労政会館にて「第16回西東京糖尿病療養指導・臨床検査研究会」が開催されました。この会は5年前から活動してまいりましたが、昨年に間接事業化されました。

今回の内容は第1部として「糖尿病と心理」と題し公立昭和病院の臨床心理士野澤千香子先生に講演していただき、実際に自分のTEG(エゴグラム)を調べてみました。また第2部では糖尿病学習ゲーム「トスガニアン」を施設の異なる者同士でチームとなり実際に行なってみました。最終的にはいろいろな自我状態の違いでゲームの回答がどのようになるかなどを探ってみました。第1部からつづく活発な発言で大変盛り上がり、時間が足らず、次回以降の課題となりました。

第1部、第2部ともに参加型の研修会でしたが、活発な活動の中、盛況のうちに閉会しました。

研究会他のお知らせ

◆ 直接事業 ◆ 間接事業 □ その他

◆ 平成23年度 西東京糖尿病療養指導プログラム (※お申し込みが必要です)

- ★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：10単位
- ★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>：2単位
- ※なお、<第1群>単位に関しましては各分科会詳細をご覧ください。



開催日：平成23年7月10日(日) (開場：9:30)

場 所：北里大学・薬学部(白金キャンパス)

交 通：JR山手線「恵比寿駅」徒歩20分

(「恵比寿駅」より、都バス「田87」系統 田町駅行7分 北里研究所前下車)

参加費：6,000円 (昼食代含まず)

<教育看護系>第8回 西東京糖尿病教育看護研修会(10:00~17:15)

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第1群看護職>：4単位

場所詳細：北里大学・薬学部(白金キャンパス) コンベンションホール

<病態栄養系>第8回 西東京病態栄養研修会(10:00~17:25)

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第1群>：2単位

★病態栄養専門師認定更新のための研修単位：2点

場所詳細：北里大学・薬学部(白金キャンパス) 1号館1202講義室

<薬 剤 系>第8回 西東京薬剤研修会(9:50~17:35)

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第1群>：2単位

場所詳細：北里大学・薬学部(白金キャンパス) 1号館1501講義室

注) 日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位は<第1群><第2群>どちらか一方のみ認められます。

※詳細及びお申し込みは当会ホームページをご覧ください。(会員申込締切6/30(木))

研究会他のお知らせ

 直接事業
 間接事業
 その他

 第21回 多摩糖尿病チーム医療研究会 薬剤師分科会 **(※お申込みが必要です。)**

期日：平成23年6月9日(木) 19:00~21:00 (開場：18:30)

場所：緑風荘病院 グリーンボイス 1F (西武多摩湖線「八坂駅」下車徒歩1分)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：2単位

参加費：500円(当日は軽食をご用意しております。)

※詳細及びお申し込みは当会ホームページをご覧ください。

 NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会平成23年度総会・第49回例会
テーマ：「新時代の糖尿病治療 ~実践編~」 **(※お申込みは不要です。)**

開催日：平成23年6月18日(土)

総会 14:50~15:20 (開場14:30)

例会 15:30~18:50

場所：調布市文化会館たづくり・大会議場(京王線「調布駅」下車・南口徒歩3分)

参加費：会員無料(非会員：1,000円)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：7単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：<2群>1単位申請中

※詳細は当会ホームページをご覧ください。

※総会の出欠はがきを同封しておりますので、お手数ですがご返送ください。

 糖尿病診療—最新の動向 [医師・医療スタッフ向け研修会]
第15回 金沢会場 **(※お申込みが必要です。)**

期日：平成23年7月17日(日) 9:45~16:00

場所：金沢商工会議所 中小企業会館 5階ホール(石川県金沢市尾山町9-13)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：7単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>1単位申請中

参加費：1,000円

申込締め切り：7月14日(木)

申込方法：糖尿病ネットワークのホームページよりオンラインでお申込みください。

<http://www.dm-net.co.jp/event/index.php>
 第10回 西東京CDE研究会総会 **(※お申込みが必要です。)**

期日：平成23年7月23日(土) 15:30~19:00 (開場：15:00)

場所：ルミエール府中(京王線「府中駅」北口下車徒歩6分)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：7単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>1単位申請中

参加費：1,500円

申込締め切り：6月23日(木)

申込方法：同封のお申込み用紙にて、FAXか郵送でお申込みください。

※詳細は同封のパンフレットまたは当会ホームページをご覧ください。

事務局からのお知らせ

2011年度年会費は6月末日までに払い込みをお願い申し上げます。当研究会の活動は皆様の会費により成り立っております。何卒ご協力のほどお願い申し上げます。(入金状況がご不明な場合は事務局までお問合せください。)

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 事務局

〒185-0012 国分寺市本町2-23-5 ラフィネ込山No.3-802号

TEL : 042(322)7468 FAX : 042(322)7478

<http://www.nishitokyo-dm.net> Email:w_tokyo_dm_net@crest.ocn.ne.jp